

概要

1. 目的
2. データ
3. 作業手順
4. 課題提出

1. 目的

グループの相違を視覚的に明らかにするため、各グループの散布図を 1 枚の図にまとめる。

2. データ

「統計でみる都道府県のすがた 2022」

<http://www1.doshisha.ac.jp/~kmiyazaw/sotsuken.html>

3. 作業手順

(1) 作業ファイルをダウンロードする。

上記サイトにある「散布図 (2)」の右にあるエクセルファイルをダウンロードする。【data221003.xlsx】

(2) 散布図を作成する。

【表 1】のデータを用いて、3 ページのような散布図を作成する。

(3) 体裁を整える。

- (i) グラフエリアで右クリック。【グラフの移動】を選択。別のタブに散布図を移動する。
- (ii) 軸の目盛範囲を調整し、バランスの良い散布図に仕上げる。
- (iii) タイトル、軸ラベル、ラベル（都道府県名）を追加する。
- (iv) 白黒印刷を前提として、マーカーの色などを修正する。

4. 課題提出

散布図を印刷し、学生 ID と氏名を記入し、講義時間内に提出する。

以上

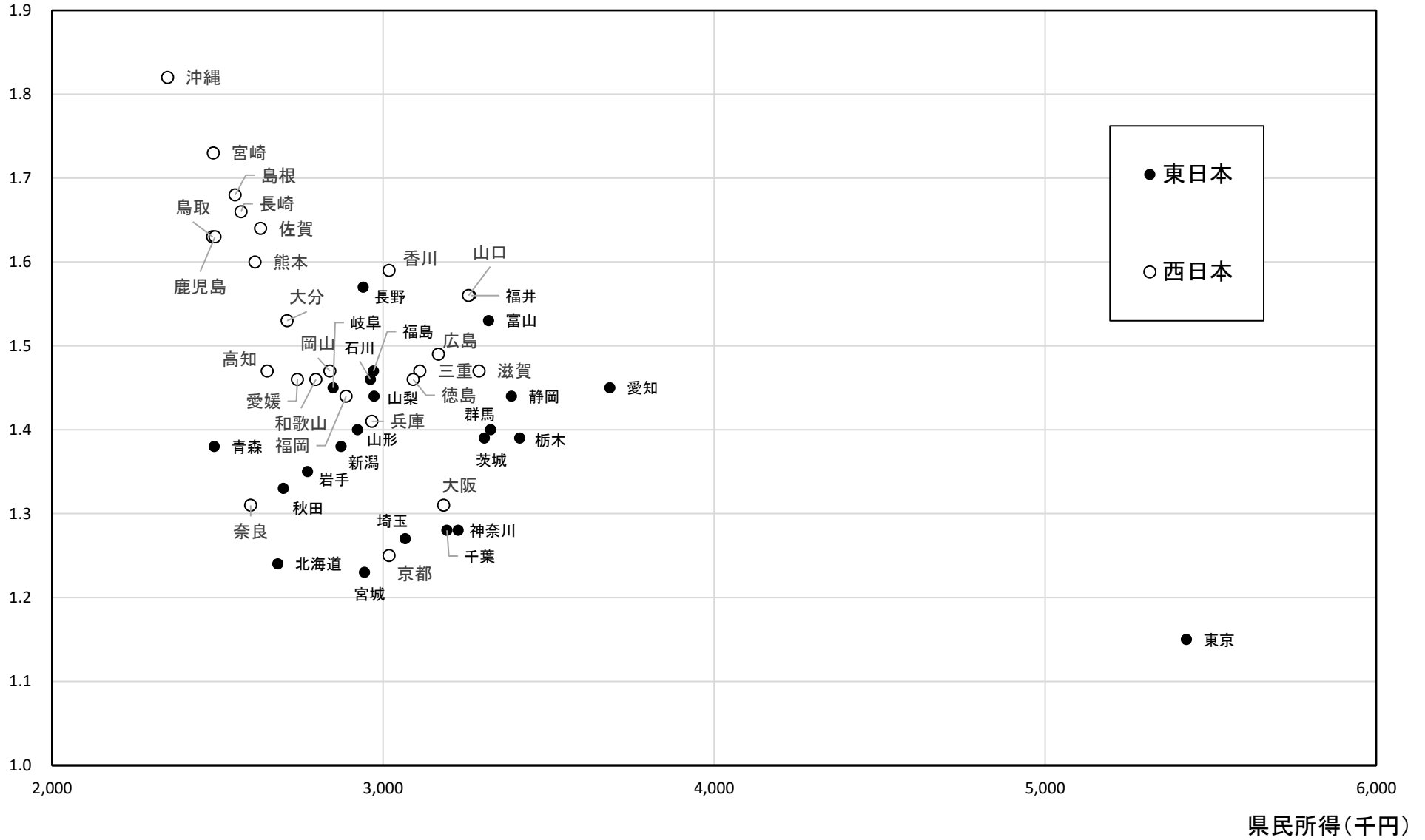
表1. データ一覧

		A 人口・世帯, No.19		C 経済基盤, No.55	
		合計特殊出生率		1人あたり県民所得	
		人		千円	
		2019	順位	2017	順位
	全 国	1.36		3,304	
1	北海道	1.24	45	2,682	36
2	青森	1.38	35	2,490	44
3	岩手	1.35	37	2,772	32
4	宮城	1.23	46	2,944	24
5	秋田	1.33	38	2,699	35
6	山形	1.40	31	2,923	26
7	福島	1.47	16	2,971	21
8	茨城	1.39	33	3,306	7
9	栃木	1.39	33	3,413	3
10	群馬	1.40	31	3,325	5
11	埼玉	1.27	43	3,067	17
12	千葉	1.28	41	3,193	12
13	東京	1.15	47	5,427	1
14	神奈川	1.28	41	3,227	11
15	新潟	1.38	35	2,873	28
16	富山	1.53	13	3,319	6
17	石川	1.46	21	2,962	23
18	福井	1.56	11	3,265	9
19	山梨	1.44	27	2,973	20
20	長野	1.57	10	2,940	25
21	岐阜	1.45	25	2,849	29
22	静岡	1.44	27	3,388	4
23	愛知	1.45	25	3,685	2
24	三重	1.47	16	3,111	15
25	滋賀	1.47	16	3,290	8
26	京都	1.25	44	3,018	18
27	大阪	1.31	39	3,183	13
28	兵庫	1.41	30	2,966	22
29	奈良	1.31	39	2,600	40
30	和歌山	1.46	21	2,797	31
31	鳥取	1.63	6	2,485	46
32	島根	1.68	3	2,553	42
33	岡山	1.47	16	2,839	30
34	広島	1.49	15	3,167	14
35	山口	1.56	11	3,258	10
36	徳島	1.46	21	3,091	16
37	香川	1.59	9	3,018	18
38	愛媛	1.46	21	2,741	33
39	高知	1.47	16	2,650	37
40	福岡	1.44	27	2,888	27
41	佐賀	1.64	5	2,630	38
42	長崎	1.66	4	2,571	41
43	熊本	1.60	8	2,613	39
44	大分	1.53	13	2,710	34
45	宮崎	1.73	2	2,487	45
46	鹿児島	1.63	6	2,492	43
47	沖縄	1.82	1	2,349	47

出所 総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2022」

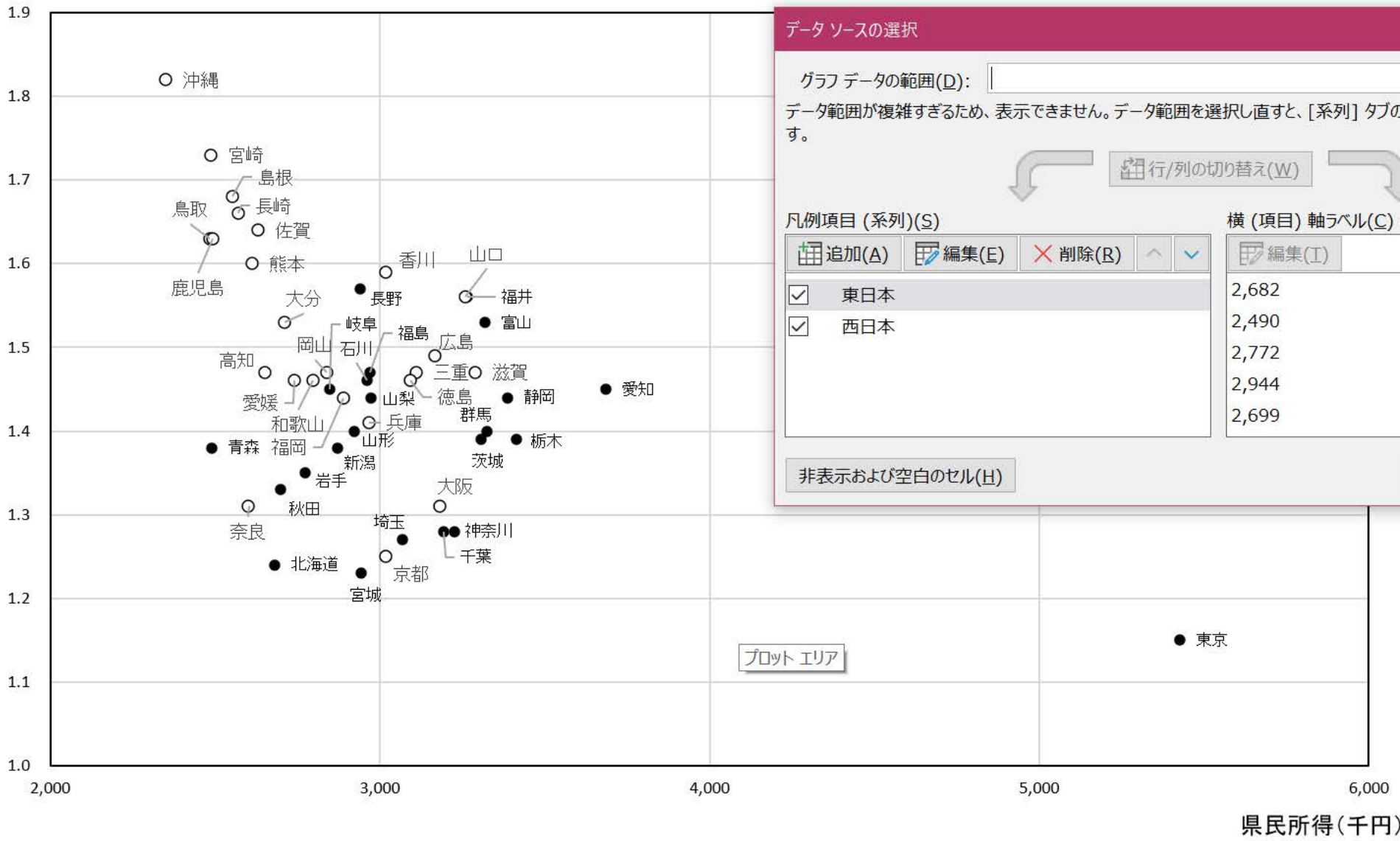
所得と出生率

出生率(人)



出生率(人)

所得と出生率



データソースの選択

グラフデータの範囲(D):

データ範囲が複雑すぎるため、表示できません。データ範囲を選択し直すと、[系列] タブのすべての系列が置き換えられます。

行/列の切り替え(W)

凡例項目 (系列)(S)

- 東日本
- 西日本

横 (項目) 軸ラベル(C)

- 2,682
- 2,490
- 2,772
- 2,944
- 2,699

非表示および空白のセル(H)

OK キャンセル